

## 山行計画

10月25日(木)～26日(金)

日光沢温泉・奥鬼怒湿原(古希山行) (吉田)

参加者: 吉田 前田 高橋 大沢 鈴木 佐藤文  
一之瀬 三浦 野間 瀧 芳賀 石井

25日: 京急横浜駅 5:42 乗車ー泉岳寺 6:06、6:13 浅草駅  
6:32 着 東武鉄道浅草駅 6:44 ー南栗橋 7:52、8:00 ー下今  
市 9:07、9:26 ー鬼怒川温泉駅 9:49

バス 10:13 ー女夫淵 11:50 (1540 円)

女夫淵(120 分)日光沢温泉 歩行 2 時間

11月2日(金)～4日(日)

徳本峠・嘉門次小屋 (前田)

参加者: 前田 杉澤

11月18日(日) 扇山・百蔵山

参加者: 吉田 高橋 大沢 鈴木 佐藤  
三浦 野間 角田 星野 芳賀 石井

集合: 八王子駅 7:45 着の電車で階段上のベンチ集合後中央線ホームに移動

コース; 鳥沢駅着 8:39、9:00 発のバスで梨ノ木平 9:15 着、9:20 ー大久保山のコー 扇山 ー大久保山のコー 宮谷分岐 ーコタラ山分岐 ー百蔵山 ー稜線分岐 ー百蔵山登山口 (バスか徒歩) ー猿橋駅

標準コースタイムは 5 時間 20 分

参考: 横浜 6:42 ー東神奈川 6:46、6:49 ー八王子 7:45、7:53 ー高尾 8:01、8:10 ー鳥沢 8:39

後発の八王子 8:10 ー鳥沢 8:49 も利用できます

12月22日(土) 忘年山行

詳細は次回集会で決定

## 山行報告

9月18日(月)～19日(日)

### 谷川岳

蓬峠～谷川岳～中ゴー尾根～谷川温泉

参加者: 前田 (単独)

9月18日(火)。東京発 6:09 の上越新幹線「たにがわ 401」に乗ると上毛高原駅発 8:04 の谷川岳ロープウェイ駅行きを利用して 9 時前にはロープウェイの列に並ぶ

ことが出来る。

日帰り山行にも使える

この行き方は便利で、もうすっかり土合や水上の駅に降り立つ機会が無くなってしまった。

そのバスは連休明けで平日なのに満員だった。後から来た人はみな吊革にぶら下がって揺られている。

車窓から沿道に植えられているコスモスなどを眺めていると 40 分ほどで土合橋に着いた。

ここは白毛門方面か蓬峠方面への入口に当たるところだが他に下車する人は無く、そちらへ向かうのは私だけのようだ。

今日は湯檜曾川から蓬峠経由で茂倉岳避難小屋、明日は谷川岳から中ゴー尾根を経、水上駅へのルート。

静かな山で、時に踏み跡を探りながら歩き、中ゴー尾根を下ったら谷川温泉によって……期待は膨らんでいた。蓬峠は何度訪れても、季節を問わず味わい深い印象を与えてくれるし、中ゴー尾根は下りたことがないので楽しみだ。

なにより「湯テルメ谷川」での一杯が決め手である。時計は 8:50 さあ行こう。

土合橋を渡ってすぐ、国道 291 号から右に逸れ、新道に入った。山道に入る手前の広場に看板があり『清水峠新道と宿泊茶屋』とあるので興味を引かれて読む。

【明治 7 年に政府は湯檜曾より新潟県までの清水越新道を開通させました。……明治 18 年には清水街道(旧国道 8 号線・現国道 291 号線)が開通……明治 23 年頃の湯檜曾-清水間の運賃は荷物 2 ヶで 88 銭、人力車 150 銭、荷馬車 630 銭、荷車 240 銭、駄馬 80 銭となっており、明治 24 年の往復旅人 9135 人、出入荷物 4808 を数えました。

明治 26 年に信越線が開通すると、街道は急激に寂れていきました。】というわけで今は地図に載っているものの途中から通行が難しくなっており、先は廃道になっている。

こうなると行ってみたいくなるのが性というもので、帰ったら調べてみることにしよう。

湯檜曾川沿いの新道は、時に不明瞭な踏み跡をたどり、合流する沢の流れを飛び石づたいに渡りながら右岸をたどる。

JR 巡視小屋を過ぎ、やがて武能沢の徒渉点を渡ると峠への登りにかかる。

白樺避難小屋に出ると登りはゆるやかになり清水峠との分岐を過ぎる。視界は開け笹原が広がる。

ガレ場を超え藪に開かれたジグザグの登りを頑張るとまも

なく峠である。

行く先は霧に隠れている。

次々に現れる小ピークもその先は見えない。

武能岳を超え、ひとしきり登ると、ふいに茂倉岳の標識がある所に着いた。16:40。

間が良いことに霧が晴れだし眺望が開けてきた。

7月に行った尾瀬、燧ヶ岳が見える。

6月に行った平ヶ岳は越後駒ヶ岳の脇に見えているあの山だろうか。

時々雲が視界を遮り、また風にふき流されてゆく。

天気は回復しているから明日は少し暑いだろう。

土樽への尾根を西に下ると避難小屋がある。

水場で多めに飲み水を汲んでおこう。

ナナカマドの赤い実の先に小屋が見えた。

7月に来たばかりだが妙になつかしい。

先客にご夫婦あり、明日は大障子避難小屋そして万太郎山から土樽へ下るということで、私が7月に行ったときの様子をお話した。

9月19日(水)。昨日調子が良かったので今日は明るくなってからゆっくり出かけることにする。

6:20。茂倉岳、一ノ倉岳そして谷川岳とたどる。

眼下の急峻な岸壁の先にスラブが伸びて湯檜曾川に続いている。

四囲に目をやると連なる山々がずっと見渡せる。

「良い気持ちだなあ」。朝日の中、平標につながって見える縦走路のつややかな笹原が誘い込むような起伏を見せている。



肩の小屋

トマノ耳から肩の小屋そして中ゴ尾根へと、そこに歩を踏み出す。

まもなく現れる分岐には古びた指導標、そして足下から南に向かって痩せ尾根につけられた道が続いている。



平標方面縦走路

な下りの始まりである。

左には天神尾根が平行し、その先にロープウェイ駅のある天神平もある。

ヒツゴ沢とオジカ沢に挟まれた尾根を見晴台まで下って一息つく。

この付近から笹藪が終わり樹林帯に入る。

今度は木の根にすがっての急下降が続く。ひとしきり下ってヒツゴ沢に出るとこの急坂もようやく終わる。

沢を渡ると、いくらか行かず二股に着く。

いわお新道から天神尾根にいたるルートが分かれるところだが、この付近、地図とは少し違っているようである。

ここからは主に沢伝いを下ることになる。

しばらく下ったときサングラスを置き忘れてきたことに気がついた。「度の入ったレンズだ。うわー。

どうしよう」急いでいろいろ考えた。

あの下りを登り返すのか。いやだな。大変だな。

どこで忘れたのかな。あきらめてしまおうか。でも帰ってからも後味悪いな。清子に(妻です!)怒られるな。

いまさら温泉に行っても気分晴れないな。

「よし。引き返そう」そして思い出した。

地図で現在地確認した場所、忘れてきたのは「二股だ。」そこから80分下ってきたから、とって返して160分。

2時間半のロスだが今日中に帰宅可能な電車の便はあるだろう。

それに予定よりたくさん歩けるのも悪くはないか。と、気を取り直して戻ることになった。

ところが空身で歩くのは荷物を背負うのとはまるで違う。往復ちょうど80分で済んだのは意外だった。

二股付近ではちょっと迷ったが地図とGPSがあると心強い。藪漕ぎ10mもするとサングラスが待っているところ

出た。「はああ、あった」拾いあげとって返す。  
二股から牛首までの往復は余計だったが、沢歩きを楽し  
しむことができたし、まあ良かったとも思う。

牛首からは沢歩きが終り格段に歩きやすくなる。  
谷川温泉を【さっさと】通り過ぎ水上駅のバス停  
に着いたのは16:40だった。

5分前に出ってしまったバスの次の便は1時間後だが、  
もうそんなことは気にもならなかった。

変な達成感があって、内心ニヤリとしたくらいだ。  
家に帰って忘れ物のことを話したら、「私に怒られると  
思ったでしょう」で一件落着。

対策に指差し呼称しようかな。  
昔からとはいえ、あんまり落とし物や忘れ物多すぎる  
から。

18日  
土合橋 8:50 蓬峠 13:30 茂倉岳 16:50 茂倉岳避難  
小屋 17:00

19日  
茂倉岳避難小屋 6:20 トマの耳 8:30 二股 12:20 水  
上 16:40

GPS 記録  
総距離 30.4km 累積標高差  
上り 2504m 下り 2701m

**9月23日(日)～26日(日) 木曾駒ヶ岳・空木岳・  
恵那山(未登)**  
参加者: 大沢 一之瀬 武石 野間 星野  
山行報告別紙4枚: 星野

**10月13日(土)～14日(日) 北横岳～蓼科山**  
参加者: 吉田 大沢 佐藤 一之瀬 武石 野間 前島  
芳賀 星野 砂川  
山行報告別紙3枚: 吉田

**集会記録(吉田) 9月27日(水) 18:00～20:00**  
出席者: 吉田 前田 高橋 大沢 鈴木 佐藤 角田  
星野 石井

1. 山行報告  
①谷川岳 9月18日(月)～19日(火)  
前田単独 山行報告欄参照

②鷹取山 9月23日(日)(前田)

前田 杉澤  
神武寺から鷹取山へ、岩トレ後追浜に下山

③木曾駒ヶ岳・空木岳 9月23日(日)～26日(水)  
(星野) 山行報告欄参照

2. 山行計画  
①日光沢温泉 (吉田)

日時: 10月25日(木)～26日(金)  
集合: 京急横浜駅 5:40 5:42 発  
時間的に鬼怒沼湿原までは時間的に無理なのでオロオソロ  
シの滝の往復になりそう

11月18日(日) 扇山・百蔵山 (吉田)  
参加者: 吉田 高橋 大沢 鈴木 佐藤 野間 角田  
星野 石井  
ハイキングバスなので9時発の

1 便しかない  
鳥沢駅でトイレ時間等を考慮すると八王子7:45 発がいい

**集会記録(一之瀬) 10月15日(月) 18:00～20:00**  
出席者: 吉田、前田、鈴木、大沢、佐藤文、一之瀬、三浦、  
武石、野間、瀧、芳賀、石井

1. 山行報告  
①八ヶ岳 10月13日(土)～14日(日)(芳賀)  
夜行バスで、5時過ぎに到着。6:00 出発。山頂駅まで緩  
やかに登った。山頂駅で休憩。展望よかった。坪庭から北横  
岳に登る。亀甲池までジグザグの下り。池の周りは紅葉がさ  
れいだった。天祥寺原から沢を登った。蓼科山荘からは、岩  
の急坂で、両手で登った。山頂ヒュッテに無事に到着。

岩だらけの山頂で集合写真を撮った。夕食後、ピアノ演奏  
会があった。  
6:00 朝食後、下山した。岩場を必死で下りた。

3時間位で登山口に着いた。親湯でお風呂に入り、お蕎麦  
屋さんで昼食を摂った。バスで茅野駅に行き、帰路についた。  
順調に帰るはずだったが、4人は、八王子で下車できず、立  
川まで行って戻った。

②4年間の八ヶ岳山行を振り返って (武石)  
27年から始まった八ヶ岳、登りてがあって良かった。  
赤岳・硫黄岳、3,000m級の山、南八ヶ岳は岩峰が連なり、  
北八ヶ岳へと変化に富んだ山々が連なる。

雪稜は、日帰りの低山から3・4泊の高山まで、いろいろな山が楽しめる。

入会して良かった。これからも切磋琢磨して、頑張ろうと思う。

## 2. 山行計画

① 日光沢温泉 (吉田) 日  
時：10月25日(木)～26日(金)

集合：京急横浜駅 5:40 5:28発いつもの所

参加者：12人

・集合してから、先頭車両に移動する。

② 扇山・百倉山 (吉田) 日  
日時：11月18日(日)

集合：八王子7:45(横浜駅発6:42)

参加者：12人

③ 上高地(徳本峠～明神) (前田) 日  
日時：11月2日(金)～4日(日)

## 3. その他

### ① 忘年会

12月10日(月) 18:30～ 龍華楼

### ② 12月山行

日時：12月22日(土)

・行先は、次回検討

③ 来年度の年会費をいくりにするか10月までの出金状況を見て検討する。

④ 会の共同装備としてツェルトの購入をする

### 忘年会(幹事 前田)

日時：12月10日(月) 18:30～

会費 後日決定

場所：中華街 龍華楼 (昨年と同じ)

045-641-7088 山下町139番地

待ち合せ：18:15 石川町駅北口 徒歩7分

参加者：吉田 前田 大沢 鈴木 佐藤 一之瀬 三浦

国島 武石 野間 瀧 芳賀 石井

不参加：前島

八ヶ岳は、八つの峰ではなく、多くの峰という意味がある。13～14の山々、登り切ることができて、満足している。

集会日 場所 県民サポートセンター

×10月29日(月) 601号室 取消

変更10月31日(水) 601号室 18:00～20:00

11月12日(月) 601号室 18:00～20:00

11月26日(月) 601号室 18:00～20:00

12月17日(月) 601号室 18:00～20:00

1月10日(木) 602号室 18:00～20:00

1月24日(木) 603号室 18:00～20:00

2月7日(木) 601号室 18:00～20:00

2月21日(木) 601号室 18:00～20:00